

# センジュガンピ

*Silene gracillima* Rohrb.  
ナデシコ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

産地局限。

## 分 布

本州(中部地方以北)に分布。県内では大野市での記録がある。

## 種の特徴

冷温帯落葉広葉樹林の林床に生育する多年草。茎は株状で高さ40～100cm、軟毛があり、分枝する。葉は広楕円形～披針形で先は鋭尖形、対生し無柄。花期は7～8月、花は白色で径2～2.5cm、花弁は5枚で2浅裂し、縁には歯牙がある。

## 生育を脅かす要因

草地開発、遷移進行、踏圧。

参考文献 福井県植物研究会 (1997)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

# カラタチバナ

*Ardisia crispa* (Thunb.) A.DC.  
サクラソウ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

開発による常緑広葉樹林の減少とともに生育地、個体数ともに減少した。

## 分 布

本州(茨城県、新潟県以西)～琉球に分布。県内ではおおい町、小浜市、越前市、あわら市、坂井市での記録がある。

## 種の特徴

常緑広葉樹林内に生える常緑低木。匍匐茎がある。茎は分枝せず直立し、高さ20～100cm。葉は互生し狭卵形、表面に光沢があり、波状の鋸歯の間に腺点をもつ。7月頃、葉腋に長い柄のある花序をつけ小花を散状に数個開く。花冠は白色で5裂する。果実は赤熟する。

## 生育を脅かす要因

森林伐採、土地造成、園芸採取。

参考文献 福井県植物研究会 (1999)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○			○						○	○	○				

# ギンレイカ

*Lysimachiaacroadenia* Maxim.  
サクラソウ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

産地局限。

## 分 布

本州～九州に分布。県内ではおおい町、小浜市、若狭町、美浜町、敦賀市、南越前町、永平寺町、池田町、福井市、大野市での記録がある。

## 種の特徴

山地の溪畔や林床等湿り気のある所に生える多年草。高さ30～70cm、茎は直立し上部で分枝する。葉は広披針形または狭卵形、下部は狭まり翼のある柄になる。6～7月、枝先の総状花序に小さな花を10～30個つける。花冠は赤みを帯びた白色で5裂し、全開しない。

## 生育を脅かす要因

森林開発、森林伐採。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○		○	○	○		○	○	○						○	○